

令和4年9月

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会理事会

参加者 42名(敬称略) ※ 出席者33名を確認して、理事会が開始された。

<会長> 藤本 啓治 <副会長> 小林 正之 白木 隆士 木下 裕介 堀口 泰輔 中谷 晃之

<理事> 明石 健一 大窪 博 大成 浩征 荻野 晃 片岡 英一郎 河合 大五郎 河崎 美也子

貴島 浩二 岸本 成人 岸本 英樹 小坂 理也 越宗 勝 清水 広太 神藤 佳孝

調子 和則 中野 晋吾 中塚 映政 長谷川 利雄 邊見 俊一 前中 孝文 増田 博

宮口 正継 宮崎 浩 宮島 茂夫 宮田 重樹 村上 仁志 森下 忍 山口 眞一

山本 善哉 山本 哲 梁 裕昭 吉村 弘治

<監事> 黒田 晃司 栗本 一孝 森本清一

<オブザーバー> 右近 良治 <特別会員> 早石 雅宥

令和4年6月 OCOA 理事会議事録の承認

中野理事

議事録案が提示され、承認された。

[協議事項]

1、研修会実施予定

堀口副会長

下記の研修会予定、その受付、座長が承認された。

第354回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和4年9月17日 ハイブリッド開催:TKP ガーデンシティ東梅田) 共催:第一三共

受付:大成 浩正 先生、講演I座長:清水 広太 先生、講演II座長:越宗 勝 先生

第355回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和4年10月22日 ハイブリッド開催:ANA クラウンプラザホテル大阪) 共催:帝人ヘルスケア

受付:梁 裕昭 先生、講演I座長:宮口 正継 先生、講演II座長:村上 仁志 先生

第356回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和4年11月12日 ハイブリッド開催:TKP ガーデンシティ大阪梅田) 共催:久光製薬

受付:宮島 茂夫 先生、講演I座長:小林 正之 先生、講演II座長:中塚 映政 先生

令和4年度大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会

(令和5年1月21日 WEB 開催:しんとう整形外科・リウマチクリニック) OCOA 単独

演者:独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院

北 圭介 先生、轉法輪 光 先生、西本 竜史 先生

座長:岸本 成人 先生、邊見 俊一 先生、堀口 泰輔 先生

第357回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年2月18日 ハイブリッド開催:大阪公立大学) 共催:科研製薬

受付:山本 善哉 先生

講演I「肩関節疾患の診断と治療」座長:河合 大五郎 先生

演者：大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学（整形外科）佐原 亘 先生

講演Ⅱ：「(未定)」座長：小坂 理也 先生

演者：大阪医科薬科大学 整形外科学教室 准講師 岡本純典 先生

大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年3月11日 ハイブリッド開催：田辺三菱製薬大阪本社) 共催：田辺三菱製薬

講演Ⅰ：「(未定)」座長：白木 隆士 先生 演者： 井上病院 副院長 佐藤 宗彦 先生

講演Ⅱ：「(未定)」座長：貴島 浩二 先生 演者： (未定)

大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年3月25日 WEB開催：しんとう整形外科・リウマチクリニック) OCOA 単独

独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院から演者3名

座長：清水 広太 先生、片岡 英一郎 先生、堀口 泰輔 先生

第358回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年4月15日 ハイブリッド開催：ANAクラウンプラザホテル大阪) 共催：大正製薬

第359回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年5月20日 ハイブリッド開催：エーザイ(株)大阪オフィス) 共催：エーザイ

大阪臨床整形外科医会研修会

(令和5年6月17日 WEB開催：しんとう整形外科・リウマチクリニック) OCOA 単独

大阪公立大学大学院医学研究科整形外科 or 関連病院から 演者2名~3名

大阪臨床整形外科医会研修会 (令和5年7月1日 ハイブリッド開催：石原ビル) 共催：ツムラ

2、会員動態

白木副会長

前回理事会令和4年6月4日以降

入会 1名 河合 秀幸 先生 令和4年6月18日 入会 旭区

退会 1名 松原 秀男 先生 令和4年7月15日 御逝去 東大阪市

令和4年9月3日現在

正会員 488名 特別会員 7名 (うち3名がJCOA名誉会員)

488+7の495名が最新名簿上の通しナンバーの最終番号

顧問(現役教授) 7名 (菅本 一臣教授留任 令和4年3月31日定年退官)

特別顧問 1名 茂松 茂人 日医副会長(正会員)

名誉会員(元教授等) 9名 (菅本先生の正式決定は次年度総会の協議後に決定)

合計 512名 (JCOA名誉会員が計5名)

JCOA正会員は490名

(OCO A正会員488名+OCO A特別会員7名=495名-JCOA名誉会員5名)

3、新入会の申し込みについて

白木副会長

松尾庸平 先生の入会申込書を審議、入会が承認された。

4、総務のZoom契約の今後について

白木副会長

白木先生の Zoom 契約を終了、ローカルサポート牧元氏が Zoom 管理担当となることを承認した。

5、新ホームページのバナー広告料金に関して

明石理事 神藤理事

6-10万円/年でバナー広告募集を行うことが承認された。

6、大阪府原爆被爆者健康管理手当等認定委員の委嘱に関して

神藤理事

藤本会長から、竹口 輝彦 先生に依頼済であることが報告され、承認された。

7、大阪城トライアスロン出務医師派遣について

荻野理事

大阪城トライアスロン 2022 は 10 月 9 日（日）エイジ競技のみの大会として開催予定。

救護所出務者（バイク救護所）は水沢整形外科 水沢 慶一 先生（豊中市）に依頼済 ← 承認。

（追加報告）大阪マラソン 2023 は令和 5 年 2 月 26 日日曜日開催、府医師会からの出務依頼は例年通り 50 名になる予定。出務後の救護所報告会はホテルニューオオタニ大阪で開催予定。

8、OCOA 理事会における OCOA ホームページ利用について

中野理事

- ・次回理事会から紙資料の配布はしない、理事会出席者は事前に理事会資料をダウンロードして PC・タブレットに入れて持参する、もしくは紙に印刷して持参する、以上が承認された。
- ・議事録資料作成方法の変更（ホームページの利用を含む）について、ホームページリニューアル委員会で検討すること、となった。

9、その他

藤本会長

長谷川理事から、以下の提案と連絡があった。

- 1、今後の研修会について、『講演会+情報交換会の再開の検討をする』という提案。
- 2、令和 4 年 11 月 5 日近畿ブロック会において、JCOA 関西主催で懇親会を行う予定である。

藤本会長から、大阪府医師会において以下の先生方が選任された、ことが報告された。

大阪府医師会医学会評議員：森本 清一 先生、山本 哲 先生、前中 孝文 先生、
健康スポーツ委員会委員、医療事故調支援委員会委員：小林 正之 先生

[報告事項]

1、令和 4 年度第 1 回 JCOADiT ブロック実務委員会（北海道・東北） 6/2・WEB 神藤理事

委員会決定事項

- ・令和 3 年 2 月～令和 4 年 3 月の北海道・東北ブロック JCOA 会員施設の地震災害被害状況の報告。
- ・今後の本実務委員会開催に当たっての事前打ち合わせに関して、各ブロック責任者（司会進行）河村英徳理事、神藤佳孝委員、荒木邦公委員、他委員等とする。
- ・話題提供として、神藤佳孝委員は、阿倍野区防災フェアについて説明した。
- ・令和 3 年度第 2 回災害医療チーム検討委員会議事録（日時：令和 4 年 3 月 17 日（水））WEB 第 35 回 JCOA 学術集会（徳島）について

本委員会企画のシンポジウムのテーマについて、「JCOADiT の活動を考える」に決定した。
多発医療災害発生時の JCOA 災害医療チーム責任者の責任の序列を以下の様に決定した。

第1位：河村英徳理事 第2位：神藤佳孝委員長 第3位：荒木邦公副委員長
委員会報告事項

- ・第4回 JCOA 災害医療チーム研修会についての報告

2、令和4年度第1回社会保険等検討委員会

7/8・WEB 神藤理事

委員会決議事項

- ・令和4年度診療報酬改定について
二次性骨折予防継続管理料、緊急整備加算について、算定要件、算定開始日時等 について議論を行った。
- ・第35回 JCOA 学術集会（徳島）シンポジウムについて
シンポジウム「令和4年度診療報酬改定と AI 審査への対応」の要旨の説明があった。
- ・令和4年度 JCOA 保険審査委員会議について 次のとおり、決定した。
日時：令和4年9月10日（土） 場所：品川プリンスホテル メインタワー
会議及び研修講演会
 - ① 保険審査委員会議 議題 審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審査事例など）
 - ② 合同講演会「診療報酬改定の今後（仮題）」

3、令和4年度第1回災害医療チーム検討委員会

7/14・WEB 神藤理事

委員会決議事項

- ・委員長に神藤佳孝理事、副委員長に濱邊卓也委員が選任された。
- ・第5回災害医療チーム研修会の開催について
令和5年2月5日（日）ステーションコンファレンス東京で、対面またはハイブリッドで開催

委員会報告事項

- ・第95回日本整形外科学術総会について、シンポジウム6「大規模災害、パンデミックに対する整形外科医の対応」において川村英徳理事が「新型コロナ禍における整形外科外来診療への影響と現状」の演題で発表を行った。また今後 JRAT との協働についての検討が提案された。

4、令和4年度第2回社会保険等検討委員会

7/31・東京、WEB 神藤理事

出席者：理事長 新井貞男 社会保険等検討委員会 18名 外内保連 WG9名

松原副理事長は、ジクトルテープの取り扱いが問題になると述べた。

報告事項

1.2021年度レセプト調査報告（金淵理事）

- ・無床診では2020年レセプト枚数は増えて回復したが、延べ人数は減少傾向。有床診ではレセプト枚数、延べ人数、診療報酬額は回復。病院はいずれも回復。
- ・自賠・労災については、無床診ではレセプト枚数、延べ人数、診療報酬ともに低下、有床診では回復。病院ではレセプト枚数は上昇したが、延べ人数、診療報酬は2020年を下回った。
- ・入院解析結果においては、有床診は2018年以降レセプト枚数、延べ人数は減少し続けていた。病院はレセプト枚数、延べ人数、診療報酬ともに増加した。自賠・労災入院において、有床診は減少しているものの診療報酬は維持されていた。病院は2021年は回復した。

2.外保連報告（平泉外保連 WG 委員長）

令和4年5月に各学会にアンケート依頼があった。外保連は手術、処置、検査、麻酔の部局がありここで試案を作成、最終的に実務委員会で改定要望書を作り厚労省に提出する。外保連試案には、学問的根拠が示され改定の際資料として利用される。四肢・骨格筋系統では100.42%の改定率であったが、JCOA、運動器学会より要望した項目は不採用であった。エビデンスのある文献が必要であり学会で発表、論文化することが重要である。10月の整形外科関連学会連絡会議で情報共有がなされる予定。

4.令和4年度第35回JCOA 学術集会（社会保険等検討委員会シンポジウム）の反省

検討事項

1.令和6年度診療報酬改定の今後のスケジュールについて

次期改定への要望項目アンケート作業手順について説明があった。9月25日の医業経営委員会において、JCOA、日本運動器学会からの要望項目を正式に決定する。加算や管理料については、今後内保連経由での申請のほうが、有利と考えられる。

2.令和4年度JCOA 保険審査委員会議（令和4年9月10日（土）、品川プリンスホテル）について

主催 一般社団法人日本臨床整形外科学会、外用製剤協議会

会議及び研修講演会

(1)保険審査員会議（16:00~18:20）

審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審査事例など）第1部、第2部

(2)合同講演会(18:30~19:30)

演題 「診療報酬改定の今後（仮題）」 座長 新井貞男理事長

講師 厚生労働省保険局医療課主査 松木田 瞭先生

報告事項

・JCOA 保険審査員会議における設問の決定

神藤委員より、ジクトルテープについて解説があった。

5、新しいホームページの現状と問題点に関して

宮口理事 神藤理事

リニューアルされた OCOA ホームページにアクセスを増やすこと、バナー広告、名簿作成、などの今後の課題が説明された。

6、令和4年度第2回JCOA 総務委員会

6/17・TV 邊見理事

審議事項

- ・委員長に金藤直樹委員、副委員長に廣瀬大祐委員と邊見俊一委員が選任された。
- ・新規入会者を増やす取り組みについて、大阪府の取り組みの紹介があり、大阪府で使用している「開業オンラインセミナー」のポスターを各県のリクルート委員に配布することとした。

報告事項

・JCOA 生命共済制度について

総保険金額が105億円と減少、100億円を下回ると保険料が引きあがる。

7、リクルート委員会

邊見理事 片岡理事

『整形外科開業オンラインセミナー』を令和4年7月2日、7月30日に開催した。

・費用合計 103,402円

出務費 10,000円 座長費 8,000円 講師料 60,000円 案内状作成・ZOOM使用料 25,402円
《まとめ》参加者は、昨年度18人に対し本年度38人と大幅に増加した。OCAO会員も一定数(38人中30人)おられ、今後も開業後も役立つような講演を入れていきたい。

・未入会者リストを作成し勧誘を依頼、明石理事、榎本理事、越宗理事がリクルート委員に任命された。資料として、関西5大学出身者などのOCAO未入会者と医師会加入の有無、が提示された。

8、令和4年度第2回医療システム委員会

6/29・WEB 宮崎理事

理事会審議事項として、医業類似行為に係わる健康被害等の全国1週間アンケート実施について、承諾をいただきたい(令和4年度JCOAシンポジウムの演題で報告)

協議・検討事項

1、令和4・5年度医療システム委員会理事長諮問事項

・医業類似行為有害事象・事例の収集と検討

医業類似行為に係わる健康被害等の全国1週間アンケート調査

・柔整師問題解決のための方針の検討

不正広告事例(看板、チラシ、WEB)を収集し検討、鍼灸柔整新聞を購読し情報を収集。

・あはきの受領委任払い導入後の影響の検討

現状では健保組合の8割が償還払いを選択している。今後も動向に注視。

・柔整師の卒後研修制度の影響と問題点の整理

卒後研修制度に医療機関が組み入れられたということが問題である。

医療機関での研修の実態は把握できておらず、今後情報を収集して対応を考慮。

・スクールトレーナー制度についての検討

JCOAは運動器健康・日本協会から脱退しているため、JOA広報渉外委員会での情報収集や、合同委員会で議題にしていく。

2、令和4年度JCOAシンポジウムについて、テーマは「接骨院における慢性疾患への施術」。

報告事項

一般向け小冊子の送付状(OCAOホームページよりダウンロード可)について、差出人を理事長とし個人的に地元地区町村の医師会に公開することは問題ない

9、JCOA 令和4年度第2回学術委員会 7/18・T.V.

堀口副会長

委員会決議事項

委員長は鶴上浩委員が選任、副委員長は、鶴上委員長の指名により堀口泰輔委員が選任された。

報告事項

1.令和4・5年度の学術委員会理事長諮問事項について確認を行った。

今年度より3項目(専門医制度に関する情報収集と対策、学術集会演題応募時の倫理審査に関する

検討、学術集会発表賞（仮称）の選考方法の検討）が追加された。

2.日本医学会への加盟申請書の確認を行った。

1 0、利益相反管理委員会

7/13・WEB

堀口副会長

委員長は委員の互選により堀口泰輔委員が選任、副委員長は奥村康弘委員が選任された。

令和4・5年度理事長諮問事項について

- (1) JCOA の利益相反に関する指針・規則間の不整合の修正が継続審議となった。
- (2) インターネットを利用した利益相反自己申告方法で、令和4年度第1回理事会で審議され承認された「オフィス宅ふぁいる便」が今年度から利用されている。その状況を見て検討する。
- (3) 組織 COI に関する対応の検討は、他の学会の動向を見ながら検討することになった。

1 1、令和4年度第3回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会及び

整形外科医政協議会執行委員会

8/7・東京（ハイブリッド開催）貴島理事

【審議事項】

2. JCOA の乳児股関節脱臼二次検診協力医名簿の日本小児整形外科学会のホームページ掲載が承認（新井）
3. 医業類似行為に係わる健康被害等の全国1週間アンケート調査の実施についての承認（北村）
4. 学術集会及び研修会における収益事業と消費税の取り扱いについて（木内）
令和5年10月からのインボイス制度の開始に伴い、学術集会及び研修会における収益事業と消費税の取り扱いの見直しについて審議、承認された（令和5年度学術集会及び研修会から適応）
①すべての消費税の50%をJCOAへ送金する。②見積書、請求書及び領収書について、表記方法を変更する。③消費税の課税業者として登録する。④収益事業の範囲を拡大する。
6. 役員選挙規則、代議員及び補欠代議員選挙規則の変更について（二階堂）
政府の第5次男女共同参画基本計画に基づき、被推薦者の男女の割合がそれぞれ3割以上となるように努める、という条項を追加する事が承認された。（当面の間は努力義務にとどめる）

【各種報告事項】

4. 高齢者の運動習慣アンケート調査結果報告（二階堂）
令和4年2月16日～3月16日（実日数16日間）に行われた高齢者の運動習慣アンケート調査結果の経過報告。回答数は9,261サンプルで現在解析中であり、10月のJOA基礎学術集会に発表予定。
7. 令和4年度第1回医業経営委員会の開催について（新井）
令和6年度診療報酬・介護報酬改定に向けて令和4年9月25日に開催する事が報告された。
17. 下肢創傷処置・管理のための講習会について（新井）
令和4年度診療報酬改定で新設された下肢創傷処置管理料（月1回に限り500点）算定に必要な施設基準のための適切な研修の実施されることが報告された。

1 2、広報委員会

調子理事

大阪臨床整形外科医会会報 49 号 目次（案）が説明された

- ・ なにわの先達 推薦が少ない状態、理事会の先生から各大学の先生に推薦をお願いしてほしい。
- ・ 第 35 回 JCOA 学術集会（徳島）・第 48 回 JCOA 研修会報告（宮崎）参加された先生報告よろしく。

1 3、第 63 回大阪整形外科症例検討会

山口理事

9 月 24 日 15 時～ AP 大阪淀屋橋（ハイブリット会議、会場参加 45 名まで。）アステラス製薬と共催。特別講演『骨粗鬆症治療薬の過去、現在、未来』講師 三重大 須藤啓宏 教授（座長 山口眞一）アステラス製薬が協賛を降りたいと言っている。

協賛もう一社の旭化成は続けてくれるので今後年に一度の開催になるのか等世話人会で検討します。

1 4、令和 4 年度第 1 回学会雑誌編集委員会

6/27・WEB 山口理事

1. 委員長選任 宮島茂夫先生（大阪） 2. 副委員長指名（委員長）立入久和先生（京都）
3. 委員長、副委員長の職務について、委員長は全体の把握、副委員長は査読の統括、を担当
4. 理事長諮問事項について

学術集会終了後 1 年以内での確実な日臨整誌の発行、論文の質をどうするか再検討

日臨整誌投稿規定の検討と整備、査読委員会の運営、論文投稿査読及び校正の業務平準化の検討

5. 投稿論文・査読のシステム導入及び業務委託について

投稿論文・査読のシステム導入の業者面談、第 2 次見積もり、業務委託の検討について

6. 徳島学術集会論文投稿、シンポジウムの論文投稿について

1 5、令和 4 年度 OCOA 運動器リハ・セラピスト資格継続研修会

山本（善）理事

* 令和 4 年 10 月 30 日（日）12：00～16：30 大阪府医師協同組合本部 8F 大ホール

* 講師および演題 大阪公立大 明石健一先生 上肢の日常診療とリハビリテーション

大阪医薬大 山本善哉先生 ロコモティブシンドローム・ロコモフレイルとは

関西医大 大窪 博先生 下肢の機能と転倒予防のリハビリについて

阪大 史 賢林先生 脊椎のリハビリテーション

* 定員 90 名（COVID-19 禍、ロコモコーディネーター資格継続研修との同時開催は見送る）

* 出務予定（敬称略） 委員長（山本）、藤本会長、担当副会長（堀口）、会計担当（中谷）、

明石 健一 榎本 誠 大成 浩征 荻野 晃 清水 広太 吉村 弘治

1 6、第 59 回大阪臨床整形外科医会療法士会勉強会 8/21・妻鹿整形外科リハ室 白木副会長

山本敏博先生（くわ総合クリニック理学療法士）に「診療所における腰部疾患に対する考え方

～骨格アライメントを中心に～」という演題でご講演いただいた。会員 6 名、非会員 2 名参加

17、OCOA 費用弁償規則

中谷副会長

- ・出務費・立替金の時効について OCOA の費用弁償規則を見直すことになった。

現状の 1) に 2) を追加することについて

- 1) 出務費および立替金が発生した月日より次年度の 1 月 31 日までを請求可能な期限とする。
- 2) 出務費および立替金が発生した月日より次年度の 2 月 1 日（次年度の 1 月 31 日のその翌日）以降の請求については原則時効とし、一般社団法人大阪臨床整形外科医会は支払義務を負わないとする。

- ・「原則」と「時効」の文言を抜いた文面を内記に追記する

（民法上 5 年間の猶予があるが、追記は OCOA の内規であるから法的に問題ない）

次年度と次々年度の解釈については司法書士と相談した上で確定させることで理事会の承認を得た。

18、ロコモ健康フォーラムの進捗状況

木下副会長

11 月 19 日(土)14 時 阿倍野区民センター大ホール（ハガキ、FAX、E メールで申し込み）

テーマ 「ロコモフレイルを知ろう」

「ロコモを知って楽しく生きよう！アフターコロナ！」 講師 木下裕介 先生

「ロコトレで元気な足腰を取り戻しましょう」 講師 宮田重樹 先生

「歌って笑って心と体の健康体操」 講師 リピート山中 氏

（出務）藤本会長、小林副会長、白木副会長、中谷副会長、神藤理事、中野理事、森本監事

19、研修会報告

堀口副会長

第 351 回大阪臨床整形外科医会研修会 令和 4 年 6 月 18 日 ハイブリッド開催

現地会場：リーガロイヤルホテル 共催 小野薬品工業

参加者数 157 名（会員 94 名 非会員 63 名、会場 47 名 WEB 113 名）

講演Ⅰ：「新しい関節リウマチ診療ガイドラインとアバタセプトの位置づけ」座長：梁 裕昭 先生

演者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 生体機能再生・再建学講座整形外科 西田 圭一郎 先生

講演Ⅱ：「腰曲がりの保存治療の限界と手術治療の功罪」座長：荻野 晃 先生

演者：大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 整形外科学 講師 武中 章太 先生

第 352 回大阪臨床整形外科医会研修会 令和 4 年 7 月 9 日 ハイブリッド開催

現地会場 ANA クラウンプラザホテル大阪 共催 ファイザー製薬

参加者数 109 名（会員 86 名 非会員 23 名、会場 44 名 WEB 65 名）

講演Ⅰ：「変形性関節症における慢性疼痛とその治療」座長：森下 忍 先生

演者：島根大学医学部整形外科学教授 内尾 祐司（うちお ゆうじ）先生

講演Ⅱ：「股関節痛に対する治療～人工股関節全置換術の変遷～」座長：森下 忍 先生

演者：医療法人河端病院 整形外科 部長 末原 洋（すえはら ひろし）先生
第 353 回大阪臨床整形外科医会研修会 令和 4 年 8 月 20 日 ハイブリッド開催

現地会場 ANA クラウンプラザホテル大阪 共催 旭化成ファーマ

参加者数 180 名（会員 122 名 非会員 58 名、会場 88 名（会員 69 名、非会員 19 名
事前申込無し 会員 7 名 非会員 14 名） WEB 92 名）

講演Ⅰ：「外来でよく見かける足部足関節のスポーツ障害と慢性疾患」 座長：宮田 重樹 先生

演者：奈良県立医科大学整形外科教室 准教授 谷口 先生

講演Ⅱ：「何から始める？いつまで続ける骨粗鬆症治療 — テリパラチド vs.BP 剤の大規模試験

ATOP-JOINT05 で見えてきたこと —」 座長：大成 浩征 先生

演者：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 主任教授 斎藤 充 先生

21 人の飛び込み会場参加の先生方がおられた。今後の会場参加先生方への当日対応について議論され、
会場の広さ、単位や参加費（当日追加や返金）、の件は case by case で対応することとなった。

20、その他

藤本会長

- ・保護児童に関する画像の提供を行政機関から求められた件に関して（堀口副会長）。
意見書、診断書は不要で、画像のみの提供を要求されたことに対しての説明を求めたが、行政は答えられないとの返答だった。このことに関しての問題提起。
- ・各務文献先生の 10 月 16 日（日）常春寺本堂での法要へのご参加のお願い（中野理事）
- ・理学療法士のエコーの使用についての問題提起
- ・各委員長に向けて担当副会長に予算案の提出に関する連絡（中谷副会長）

栗本監事の理事会成立宣言、早石特別会員の挨拶ののち、理事会は終了した。

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 4 年 9 月 3 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

藤本 啓治



監 事

栗本 一孝

